

予選/映像審査用動画撮影例

1. カメラの撮影位置のポイント



◎一定の倍率のままズーム機能などは使用しないで、開始から終了までをワンカットで撮影する。

2. 完成作品掲示撮影のポイント



◎演目披露の最後に、完成作品を4秒間程度掲げることを忘れずに！（披露時間8分間以内で）
 ※掲げた完成作品（書き上げた作品）の全景が、フレームアウトしないように撮影のこと。
 ※揮毫した文字や作品の全景が確認できない場合、審査結果に影響することもあるので注意！

★当公式HP掲載映像「予選/映像審査用動画・撮影Sample-」も要確認！

○ 問い合わせ ○

静岡書道パフォーマンスアワード実行委員会 事務局 審査担当：寺田 大悟

直通：090-6463-9100

事務局：054-644-4739

E-mail：info@s-shopa.com

Home page：http://s-shopa.com/